

科学研究費補助金による研究成果発表報告書

1. 機関番号：12345
2. 研究者番号：10234567
3. 研究課題番号：16789012
4. 研究代表者名（フリガナ）：〇〇 〇〇（〇〇〇〇〇〇）
5. 所属研究機関・部局・職：〇〇〇大学・〇〇学部・教授
6. 研究発表

[雑誌論文] 計(1)件 うち査読付論文 計(1)件

| 著者名 | | 論文標題 | | | |
|-------|-------|--------|------|---------|--|
| 学振太郎 | | 〇〇〇の研究 | | | |
| 雑誌名 | 査読の有無 | 巻 | 発行年 | 最初と最後の頁 | |
| 〇〇学会誌 | 有 | 1巻 | 2009 | 19～32 | |

[学会発表] 計(2)件 うち招待講演 計(2)件

| 発表者名 | | 発表標題 | |
|--------|------------|--------------|--|
| 学振太郎 | | 〇〇〇の研究の発展的展開 | |
| 学会等名 | 発表年月日 | 発表場所 | |
| 応用〇〇学会 | 2009年7月10日 | 〇〇国際会館（東京都） | |

| 発表者名 | | 発表標題 | |
|--------|------------|----------------------|--|
| 学振太郎 | | 〇〇研究の〇〇ダイナミクス | |
| 学会等名 | 発表年月日 | 発表場所 | |
| 〇〇〇〇学会 | 2009年9月11日 | 〇〇ホール (米国・ニューヨーク) | |

[図書] 計(0)件

| 著者名 | | 出版社 | | |
|-----|--|-----|-----|-------|
| | | | | |
| 書名 | | | 発行年 | 総ページ数 |
| | | | | |

7. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

[出願]

| 産業財産権の名称 | 発明者名 | 権利者名 | 産業財産権の種類、番号 | 出願年月日 | 国内・外国の別 |
|----------|------|------|------------------|-----------|---------|
| 〇〇の〇〇技術 | 学振太郎 | 学振大学 | 特許、特願2009-217666 | 2009年6月1日 | 国内 |

[取得]

| 産業財産権の名称 | 発明者名 | 権利者名 | 産業財産権の種類、番号 | 取得年月日 | 国内・外国の別 |
|----------|------|------|----------------|-----------|---------|
| 〇〇技術 | 学振太郎 | 学振大学 | 特許、特許第3784444号 | 2009年9月1日 | 国内 |

様式 C-24 【作成上の注意】

1. この様式は、科学研究費補助金による研究成果が図書・雑誌等に掲載されたとき及び研究成果報告書（様式C-19）で報告された出願中の産業財産権（特許・実用新案権・意匠権）が成立した場合（新たに出願した場合を含む）に研究代表者が作成し、所属研究機関を經由して速やかに提出すること。それぞれの種別ごとに記入した研究発表の合計件数を記入すること。

なお、提出にあたっては、特に研究機関からの公文書によることはなく、科学研究費担当課長等からの事務連絡で差し支えない。

2. 様式は A 4 判縦長で作成すること。
3. 研究成果が掲載された図書・雑誌等については添付の必要はない。
4. 「6. 研究発表」欄については、それぞれの研究発表の種類ごとに本様式に記入した合計の件数を記入すること。
5. 「7. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」の「発明者名」と「権利者名」が同一の場合には、「権利者名」欄には、「同左」と記入すること。
6. 研究実績報告書又は研究成果報告書に記載したものについては、改めて提出する必要はない。